

2022年6月1日

株式会社 ZOZO

## 物流拠点「ZOZOBASE つくば 2」に 再生可能エネルギー由来の電力を 100%導入 ～ 当社拠点の電力消費量の 7 割以上が再生可能エネルギーに ～



ファッション EC 「ZOZOTOWN」 (<https://zozo.jp/>) を運営する株式会社 ZOZO（本社：千葉県千葉市代表取締役社長兼 CEO：澤田 宏太郎）は、2022 年 6 月より当社の物流拠点「ZOZOBASE つくば 2」において、実質的に CO<sub>2</sub> 排出量がゼロとなる再生可能エネルギー由来の電力を 100%導入いたしました。これにより、当社の拠点の電力消費量のうち 7 割以上（※1）が再生可能エネルギーとなります。

「ZOZOBASE つくば 2」は、ZOZO 本社屋、ZOZOBASE 習志野 1、ZOZOBASE つくば 1 に続く再生可能エネルギー導入拠点であり、当社が構える 4 つの物流拠点のうち、3 拠点目の導入完了事例となります。導入する電力は、他拠点と同様にトラッキング付・FIT 非化石証書等が付与された、バイオマスや太陽光由来の実質再生可能エネルギー電力です。

ZOZO グループでは 2021 年 4 月より、サステナビリティステートメント「ファッションでつなぐ、サステナブルな未来へ。」と「4 つの重点取り組み」（※2）を掲げ、重点取り組みの 1 つとして、持続可能な地域づくりへの貢献活動を積極的に推進しています。また、2022 年 2 月には、当社の事業活動での温室効果ガス排出量を 2030 年度までに実質ゼロにする「2030 カーボンニュートラル宣言」を発表しました（※3）。これらの方針に基づき、まずは自社拠点エリアにおける温室効果ガスの削減に向けて取り組み、環境や社会に配慮した新しいファッションの世界の実現を目指します。

(※1) 当社拠点の電力消費量の合計は約 2,100 万 kWh

(※2) サステナビリティステートメントと 4 つの重点取り組み (<https://corp.zozo.com/sustainability/policy/#sustainability-statement>)

(※3) 「2030 カーボンニュートラル宣言」を発表 (<https://corp.zozo.com/news/20220202-17717/>)

## 概要

- 導入拠点 : ZOZOBASE つくば 2 / 茨城県つくば市さくらの森 25-3 プロロジスパークつくば 2
- 導入日 : 2022 年 6 月 1 日 (水)
- 導入内容 : 東京電力エナジーパートナー株式会社 グリーンベーシックプラン
- 使用電力量 : 約 335 万 kWh (※1)
- CO<sub>2</sub> 削減量 : 約 1,530 トン (※2)

(※1) 2021 年度実績値

(※2) 算出期間: 2021 年 4 月 1 日~2022 年 3 月 31 日 電気事業者別排出係数 0.000447/kWh で算出

参考: 環境省・経済産業省「電気事業者別排出係数(令和 4 年報告)」([https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/calc/r04\\_coefficient\\_rev.pdf](https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/calc/r04_coefficient_rev.pdf))

## 株式会社 ZOZO について

ファッションEC「ZOZOTOWN」をはじめ、「ZOZOCOSME」「ZOZOSHOES」といったカテゴリー専門モール、ブランド古着を取り扱う「ZOZOUSED」やラグジュアリー&デザイナーズブランドを取り扱う「ZOZOVILLA」、個性豊かなインフルエンサーブランドを展開する「YOUR BRAND PROJECT」、ファッションコーディネートアプリ「WEAR」など、ファッション好きに向けた各種サービスの企画・展開をおこなうほか、「ZOZOSUIT」「ZOZOMAT」「ZOZOGLASS」などの計測テクノロジーの開発・活用にも取り組んでいます。

【本リリースに関するお問合せ】

株式会社 ZOZO 広報担当 E-mail : [pr@zozo.com](mailto:pr@zozo.com)



株式会社 ZOZO <https://corp.zozo.com/>

所在地 〒263-0023 千葉県千葉市稲毛区緑町 1-15-16  
代表者 代表取締役社長兼 CEO 澤田 宏太郎  
設立 1998 年 5 月 21 日  
資本金 1,359,903 千円